

たん暖たてやま

2011

3 / 1

●2月1日の人口／総人口50,038(-46)
男24,128(-16) 女25,910(-30)
世帯数22,406(-12) ()内は前月比

お知らせ

・「館山市高齢者見守りネット」を立ち上げ

シリーズ

市民

ぜん そう じゅう
前装銃射撃世界選手権大会で5位に入賞
中島流炮術研究会・千葉鉄砲衆 田中夏積さん

国民健康保険証を3月中旬に送付

新しい保険証は「緑色」または「ピンク色」

新しい国民健康保険の被保険者証（保険証）を3月中旬に送付します。保険証が届いたら、住所、氏名などが記載内容を確認し、大切に保管してください。新しい保険証は「緑色（一般）」または「ピンク色（退職）」のカード式保険証です。

■退職者医療制度への切り替え

会社などを退職して国保に加入した人で、一定の条件を満たす人は、退職者医療制度の対象になります。次の条件に当てはまる人は、市民課で「一般」から「退職」の保険証への切り替え手続きをしてください。

また、今回から臓器提供に関する意思表示欄が裏面に記載されています。なお、国保税に未納がある、短期被保険者証または資格証明書が交付される場合があります。

なお、退職被保険者、被扶養者になっても国保税の変更はありません。

入期間が20年以上あるか、40歳以降に10年以上あること
被扶養者の条件／①65歳未満の国保加入者 ②退職被保険者の家族（配偶者、3親等以内の親族、配偶者の父母または子で、退職被保険者の収入によって生計を維持している人） ③年間の収入が130万円（60歳以上の人や障害者は180万円）未満で、かつ、退職被保険者の年間収入の2分の1未満である人

届出に必要なもの／①現在使用している国民健康保険証 ②年金証書（年金手帳ではありません）など、年金の加入期間がわかるもの ③印鑑

問合せ／保険給付課（☎22-3428）

高齢受給者証の負担割合

70～74歳の国保加入者の皆さんへ

—1割負担は据え置き—

負担割合が1割の人は、平成23年4月から2割に引き上げられる予定でしたが、平成24年3月まで引き続き1割に据え置かれることになりました。

現在使用している高齢受給者証の負担割合欄に「2割（平成23年3月31日までは1割）」と表示されている人には、新しい高齢受給者証を3月中旬に送付します。高齢受給者証は毎年8月1日に一斉に更新するため、有効期限は平成23年7月31日となります。

なお、すでに3割負担の人は、現在使用している高齢受給者証を引き続き使用してください。

生活サポート情報 ⑫

使えなくなる商品券やギフト券などのご確認を！

平成22年4月に「資金決裁法」が施行されたことに伴い、払戻し手続きがとられ、使えなくなる商品券などが増えているなか、全国の消費生活センターなどには、「商品券が使えなくなる」と聞いたが本当か、「払戻しのためにどうすればよいか」などの相談が最近になって多く寄せられています。対象となる商品券などの払戻し期限などを確認し、すみやかな手続きが必要となります。

（アドバイス）
1. 使えなくなる商品券やギフト券などを金融庁や国民生活センターのホームページなどで確認し、不明な点や詳細は、商品券やギフト券などの発行元に確認しましょう。
2. 使えなくなる商品券やギフト券などを持っている場合は、払戻しの期限などを確認し、なるべくすみやかに手続きをすませておくようにしましょう。

問合せ／社会安全課（☎25-5775）

【消費生活についての相談はこちらまで】

千葉県消費者センター ☎047-434-0999
相談時間 9:00～16:30（日・祝祭日除く）
市役所社会安全課消費生活相談窓口 ☎25-5775
相談日 毎月第1・3木曜日 9:00～16:00

地域で高齢者を見守ろう

「館山市高齢者見守りネット」を立ち上げ

市では、高齢者が安心して在宅生活を送れるよう、館山市社会福祉協議会とともに、地域全体で見守る「館山市高齢者見守りネット」を立ち上げました。
問合せ／福祉課（☎22-3487）

地域で さりげなく 見守ります

住み慣れた地域で安心して暮らすためには、家族や親族の支えが基本となります。

市ではこれまで、社会福祉協議会を中心とした、民

生委員、地域ボランティアなどにより、支援を必要とする高齢者の見守り活動を行ってきました。これに加え、地域全体で見守っていくと「館山市高齢者見守りネット」を立ち上げました。

この見守りネットは、地域の人たちや、日常業務の中で多くの接点をもつ事業

所の人たちにより、地域全体で、高齢者を無理なく、さりげなく見守っていくというものです。

高齢者の異変に気づいたときには、行政などの関係機関へ連絡し、速やかに必要とするサービスへ結び付けます。

また、地域全体で高齢者を見守り、高齢者の孤立を未然に防げるよう「館山市高齢者見守りネット」のチラシを作成し、市内全戸に配布しました。

今後も見守りの目を増やすため、事業所などへの協力を呼びかけていきます。

「館山市高齢者 見守りネット」 発足式を開催

先月8日には、「館山市



▲地域全体で高齢者を見守ります

高齢者の異変に気づいたら、ここに連絡を！

連絡先		電話番号
館山市	福祉課	☎22-3487
	代表（夜間・休日）	☎22-3111
地域包括支援センターたてやま （北条・館野・九重・那古・船形）		☎25-7191
地域包括支援センターなのはな （館山・豊房・西岬・神戸・富崎）		☎22-1350
館山市社会福祉協議会		☎23-5068

高齢者見守りネット」の関係者が一堂に会し、発足式が開催されました。

はじめに金丸館山市長と宮澤治海館山市社会福祉協議会会長からのあいさつがあり、続いて事務担当者が市内の高齢者の現状や地域福祉活動について説明した後、館山警察署から高齢者の見守りを実施することや、警たつて注意することや、警察の日頃からの取り組みについて説明し、高齢者見守りの重要性についての理解を深めました。

「館山市高齢者 見守りネット」 参加団体

館山市町内会連合協議会、館山市民生委員児童委員協議会、館山市社会福祉協議会、館山商工会議所、安房医師会、館山市老人クラブ連合会、館山市身体障害者福祉会、館山市ボランティア連絡協議会、館山市保健推進協議会、郵便事業（株）館山支店、（有）吉田新聞店、産経新聞館山専売所、朝日新聞サービスアソシエーツ（有）読売センター館山、（有）本橋コミュニケーションサービス、毎日新聞館山販売店、千葉県石油協同組合館山鋸南支部、千葉県LPガス協会安房支部館山協議会、（株）ジェネット（水道検針受託者）、館山警察署、安房郡市消防本部、館山市ケアマネジャー連絡協議会、館山市地域包括支援センター

平成22年度第1回定期監査を実施

監査事務局では、定期監査と財政援助団体等監査を行い、その監査結果を平成23年1月31日付け館山市監査告示第1号で公表しました。監査結果は、市のホームページで見ることが出来ます。その概要は次のとおりです。

【監査の対象／定期監査】
市長公室（秘書広報課・企画課・社会安全課）、総務部（総務課・行革財政課・管財契約課・税務課・納税推進室）、健康福祉部（市



▲落成した第5分団第12部の詰め所

市では、館山地区を担当する第5分団第12部の詰め所を老朽化に伴い改築し、消防団に貸与しました。耐震性を高くするため、建物内に壁を多く設けたほか、災害時に一時避難者などが使用することを想定して、シャワールームを設置しました。

先月13日（日）、落成式
22-3442
問合せ／社会安全課（☎

が開かれ、地元市議会議員、消防後援会、第5分団の消防団員など約25人が出席しました。市長が「火災をはじめ、あらゆる災害などの有事に備えてほしい」と詰め所を引き渡した後、出席者に建物が披露されました。

消防団詰め所が落成

第5分団第12部の詰め所を改築

民課・健康課・福祉課・子ども課・保険給付課）、議会事務局、選挙管理委員会事務局、教育委員会（市立の各小中学校）
【財政援助団体等監査】 財団法人館山市環境保全公社
監査委員／宮崎健一、本橋亮一
監査期間／平成22年10月6日～平成23年1月14日
監査場所／館山市監査事務局、各小中学校

22-3542
問合せ／監査事務局（☎

監査方法／各所管の財務に関する事務処理について、予算および提出された資料に基づき、その真実性、妥当性などを調査するとともに、関係職員に対して説明を求めました。
監査の結果／各部課などの予算執行は適正なものとして認められ、今後も委託事業の適正かつ効率的な執行を要望しました。また、財政援助団体の予算執行についても適正なものとして認められました。

3月7日 千葉県後期高齢者医療広域連合事務所が移転します

所在地 千葉県稲毛区天台6-4-3 国保会館内
〒263-0016
◎保険料・被保険者の資格について 資格保険料課（☎043-308-6768）
◎医療の給付などについて 給付管理課（☎043-216-5013）
◎制度の運営・広報・議会について 総務課（☎043-216-5011）

有料広告

有料広告スペース

縦 45 ミリメートル
横 85 ミリメートル
8千円

有料広告スペース

縦 45 ミリメートル
横 85 ミリメートル
8千円

有料広告スペース

縦 45 ミリメートル
横 85 ミリメートル
8千円

申請漏れはありませんか？

乳幼児医療費・ひとり親医療費
助成申請の期間が5年から2年に

4月から、乳幼児医療費・ひとり親医療費の助成申請の期間が受診月の翌月から2年間となります。
このため、平成18年3月から平成21年3月までに医療機関で受診した助成制度の対象者で、助成の申請を



就学費用を援助します

教育委員会では、生活保護世帯やこれに準ずる世帯を対象に、就学費用を援助します。

「就学費用援助制度」は、経済的な理由で就学が困難

申請が済んでいない医療費がある人は、期限内に手続きを行ってください。
なお、平成18年2月以前の医療費は、既に請求することができなくなっています。

問合せ／こども課 (☎22-3496)

産地情報の伝達を義務化

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律（米トレーサビリテイ法）」の施行により、7月1日から、産地情報の伝達が義務付けられます。

これにより、飲食店のメニューや商品の包装などにも産地情報が表示されることとなります。

問合せ／千葉農政事務所
米穀流通監視チーム (☎043-224-5615)

立候補予定者説明会

館山市議会議員選挙

市選挙管理委員会では、館山市議会議員選挙の立候補予定者説明会を開催します。

この説明会は、立候補届出に必要な書類などを事前に配布し、内容の説明を行うものです。立候補予定者

本人か、代理者が出席してください。

日時／3月24日(木) 午後2時

場所／コミュニティセンター第1集会室
※立候補の届出は、4月17

パープルダイヤル -性暴力・DV相談電話- (24時間対応)

0120-941-826

電話受付期間 2月8日(火) 午前10時 ~ 3月27日(日) 午後10時

※期間中の初日、最終日をのぞき24時間いつでも相談可能です。

※どんな被害でもご相談ください。

※相談の秘密は厳守します。

※匿名での電話も受け付けます。

※被害にあわれている方のご家族・ご友人からの相談も受け付けております。

日(日)の午前8時30分から午後5時まで、市選挙管理委員会にて受け付けます。
●統一地方選挙の予定●
●千葉県議会議員選挙
告示日／4月1日(金)
投票日／4月10日(日)

●館山市議会議員選挙
告示日／4月17日(日)

投票日／4月24日(日)

問合せ／選挙管理委員会
事務局 (☎22-3523)

コミュニティ事業で神輿を修復

(財)自治総合センターの宝くじ普及広報事業による助成を受け、沼地区神輿の修復を行いました。

宝くじ普及広報事業は、コミュニティ活動の健全な発展を図ろうとするものです。

事業費約493万円のうち、250万円が助成金です。

問合せ／社会安全課 (☎22-3142)



たてやま赤十字のつどい

日本赤十字社館山市地区では、赤十字思想の普及・啓蒙を図るため「たてやま赤十字のつどい」を開催します。

…映画上映…

国を越え、人種を超え活動したスイス人医師「マルセル・ジュノー博士」の生涯を描いたアニメ映画「ジュノー」を上映します。

日時／3月17日(木)午後1時30分、午後3時

(2回上映。上映時間約1時間)

場所／コミュニティセンター1階集会室

…幼児安全法講習会…

日本赤十字社有資格者による、子どもに起こりやすい症状や手当の方法などをわかりやすく説明します。※講習会の間、子どもは日

赤奉仕団のボランティアが元気の広場で無料で預かります。

日時／3月17日(木)午後1時(講習時間約1時間)

場所／コミュニティセンター1階和室

※映画、講習会とも料金は無料ですが、講習会のみ申し込みが必要です。

申込み・問合せ／日本赤十字社館山市地区(市福祉課 ☎22-3492)

思春期のからだづくり

思春期のからだをつくる ヒールをつくる

亀田医療技術専門学校ちば思春期研究会では、「思春期のからだづくり」をテーマに講演会を開催します。

今話題の子宮頸がん予防ワクチンや若者の心をむしばむサイバー被害、思春期の悩みと親子関係など、盛りだくさんの内容です。

日時／3月13日(日)午前10時～午後4時

場所／亀田医療技術専門学校1号館2階ホール

参加費／2千円(弁当を注文する場合は別途600円)

申込み方法／氏名、所属、連絡先、弁当注文の有無、駐車場利用の有無を、電話またはFAXでお知らせください。

申込み・問合せ／亀田医療技術専門学校ちば思春期研究会事務局(☎04-7099-1205、FAX 04-7093-6265)

「だん暖たてやま」に広告を掲載しませんか

広報「だん暖たてやま」に掲載する広告を募集しています。広告は、申込期限を定めて募集していますが、広告の枠に余裕がある場合には、随時掲載する広告を受け付けています。市内全世帯を対象に発行される広報を商店、事業所などの宣伝・PRに活用してみませんか。



だん暖たてやまへの広告の掲載は1号単位で、広告の大きさは縦45ミリメートル、横85ミリメートルです。色は黒と青の2色刷です。1号に掲載できる広告は原則として4件まで。応募が4件を超えた場合には、市の規定する方法により、掲載する広告を決定します。

■広告掲載場所／2色刷りページの下の2段

45ミリメートル

会社のPRや商店の売り出しなどに「有料広告」をご利用ください。

85ミリメートル

■広告料／1号1件につき8千円(市外の事業者については5割増し)

※現在、平成23年4月1日号までの申込を受け付けています。掲載を希望する場合は問い合わせてください。

※広告の内容などにより、掲載できない場合があります。応募の方法や広告原稿の作成方法、提出方法など詳細については、市ホームページに掲載しています。

http://www2.city.tateyama.chiba.jp/

問合せ／秘書広報課(☎22-3121)

弥生茶会

日時／3月27日(日) 10:00～15:00

場所／城山公園茶室「雁月庵」

料金／一服300円

主催／館山市茶道連盟

問合せ／生涯学習課

(☎22-3698)





シリーズ『わくわくサークル教室』参加者募集！

公民館のサークル活動に参加しませんか？

中央公民館では、さまざまなジャンルのサークルが活動しています。シリーズ『わくわくサークル教室』は、各サークルで活躍している先輩たちが講師になって、長年培った経験や技術を生かし、初心者向けに教室を開催するもので、今回はシリーズの3回目です。

新しい趣味との出会い、新しい仲間との出会い、そんな新しい出会いを期待して、あなたも参加してみませんか？いずれも初心者大歓迎！今回募集する教室は、下記のとおりです。

申込み・問合せ／中央公民館（☎23-3111）

	サークル名	写楽会
	開催日	3月10日、24日（毎月第2・4木曜日）
	時間	13:30～15:30
【サークルから一言】季節の草花などをスケッチし、水彩絵の具で彩色して作品作りを行っています。初めての方も大歓迎。お気軽にご参加ください。		
	サークル名	ふれあい花壇の会
	開催日	3月23日、30日、4月13日、20日、27日（原則毎週水曜日）
	時間	13:00～16:00
【サークルから一言】中央公民館花壇での宿根草 <small>しゅっこんそう</small> や季節の花々の栽培を通し、ガーデニングの技術や知識を学んでいます。お気軽にご参加ください。		



図書館だより 65 館山市図書館（☎22-0701）

3月の休館日
3/7、14、21、25、28

☆地域再発見！安房ゆかりの本を読んでみませんか

館山市図書館では郷土資料のコーナーを設け、館山市や安房郡市・千葉県に関する本を収集し利用していただけるようにしていますが、郷土資料に分類してはいないけれど地域にゆかりのある「隠れた郷土資料」も多く所蔵しています。本の背表紙上部にオレンジ色の小さな丸いシールの貼ってあるものは、安房地域に限りますが、ゆかりのある著者が書いていたり、物語の舞台となっているもの、また地域に関する記述のある資料です。オレンジのシールのついた本を棚で見つけたら、身近な地域がどのように取り上げられているか読んでみてください。

また、オレンジのシールが貼られていない本の中に安房に関する記述を見つけた際には、ぜひお知らせください。

◇駐車場等の工事を行います

3月中旬から、図書館南側駐車場および駐輪場の舗装、区画線の塗装、階段部分の補修工事を行います。工事中は一部利用ができなくなります。また、入退館の際にご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。（詳しくは館内に掲示します）

●今月のおすすめ

「房総の文芸探訪 安房・富津篇」池田逸雄 著

司書として長年市図書館に勤務し、郷土安房と文芸の関わりについて研究してきた著者。在職中から退職後にかけて講師を務めた館山市図書館の文学講座や文芸散歩の内容を元に、館山市、南房総市、鋸南町、富津市を舞台とした文学作品や、ゆかりのある文人について詳しく解説しています。古典や近代、そして現代まで、様々な形で文人に影響を与え、様々な人の筆で文学の舞台となってきた安房地は、こんなに豊かなところなのかと改めて感じられる一冊です。

その土地の様子とともに作品や人物像も述べられているので、文学から地域を知る入口にはぴったりです。興味が沸いたら、ぜひ実際の作品にも触れてみてはいかがでしょうか。

3月のおはなし会・わらべうたの会

幼児向け 3/4（10:30から）
児童向け 3/5,12,19（14:00から）
わらべうたの会 3/11
（10:30からと11:00から）



『房総の文芸探訪 安房・富津編』

シリーズ
市民
337
「轟音と白煙のスペクタクルに魅せられました」

「ダーン」と腹に響き渡る轟音と立ち上る白煙。毎年10月に開催される「南総里見まつり」で繰り広げられる戦国合戦絵巻。そこで、火縄銃の勇壮な演舞を披露しているのが里見鉄砲隊。その隊長が田中さんです。

田中さんは平成18年8月にフランスのポルドーで開催された、前装銃射撃世界選手権大会に、日本代表メンバー4人の1人選ばれ、団体2位、個人で5位の成績を取った腕前の持ち主です。

「前装銃」とは、銃口から火薬、弾丸などを装填する古い時代の鉄砲、つまり火縄式や火打ち石式、管撃式など古式銃のことで、田中さんはそのいわゆる火縄銃を操ります。射撃大会では、30分で、13発を撃ち、その内の10発



▲「南総里見まつり」で演舞する田中さん(左端)

を採点して競います。前装銃は、あらかじめ弾丸が用意されている現代銃と異なり、一発撃つたびに生の火薬と弾丸を個々に込めなければならず、慎重な操作と手間がかかります。加えて、限られた時間の中で、重さ7キログラムもある銃を構え、50m先の的を狙って弾丸を撃ち込むには、卓越した精神力と集中力が要求されます。田中さんは「なかなか当たらない難しさが何とも面白い」とその醍醐味を語ります。学生の頃から狩猟にも手を染め、火縄銃と出会ったのは15年ほど前。「轟音と白煙のスペクタクルに魅せられた」といいます。特殊な世界であり、練習場の確保等課題も多く、千葉市以南に同好の士がいなのが寂しいとも。江戸時代には400以上あったといわれる流派も今ではわずか。田中さんは森重流から始めて、今は中島流砲術研究会・千葉鉄砲衆として活躍しています。国内各地から演舞の誘いがあるそうで、奥さんの美恵子さんと車の運転を交替しながら、いつも一緒に出かけるそうです。(館山地区在住 72歳)

を採点して競います。前装銃は、あらかじめ弾丸が用意されている現代銃と異なり、一発撃つたびに生の火薬と弾丸を個々に込めなければならず、慎重な操作と手間がかかります。加えて、限られた時間の中で、重さ7キログラムもある銃を構え、50m先の的を狙って弾丸を撃ち込むには、卓越した精神力と集中力が要求されます。田中さんは「なかなか当たらない難しさが何とも面白い」とその醍醐味を語ります。学生の頃から狩猟にも手を染め、火縄銃と出会ったのは15年ほど前。「轟音と白煙のスペクタクルに魅せられた」といいます。特殊な世界であり、練習場の確保等課題も多く、千葉市以南に同好の士がいなのが寂しいとも。江戸時代には400以上あったといわれる流派も今ではわずか。田中さんは森重流から始めて、今は中島流砲術研究会・千葉鉄砲衆として活躍しています。国内各地から演舞の誘いがあるそうで、奥さんの美恵子さんと車の運転を交替しながら、いつも一緒に出かけるそうです。(館山地区在住 72歳)



館山湾の洞窟遺跡⑩
北下台洞窟遺跡

市内館山の城山公園の北に、北下台という標高約10mの小丘があります。

昭和10(1935)年2月22日、海を埋め立て、港をつくる館山築港工事に用いる土砂採取のため、北下台の西側部分が削られていました。火薬を爆破し岩盤を砕いていたところ、横穴の壁が崩れ落ちて、そのなかから人骨、勾玉、祝部土器



▲北下台洞窟遺跡と大野太平氏(右)

(土師器)・須恵器管玉、刀剣、金属の輪、獣骨がみつかりました。同年3月18日には、屈葬された人骨が出土したことが記され、当日撮影した写真が残されています。



▲北下台発掘記(写し・部分)

これらのことは、当時、安房水産学校嘱託教師であった大野太平氏が記した『北下台発掘記』に記録されています。大野氏は、『南総里見氏の研究』『安房先賢偉人伝』など、数々の研究成果を送り出した房総郷土史の先覚で、洞窟は南西に開口し、全長は10〜20間(約18〜36m)と推測しています。

北下台の出土遺物として、東京国立博物館所蔵の「碧玉管玉、瑪瑙勾玉、銅釧、土師器鉢、須恵器壺」が知られていましたが、これらの出土品は、『北下台発掘記』の記録と合致します。平成9年、大野氏のご遺族から、市立博物館本館に、大野氏の関係資料を寄贈していただいたことにより、はじめて東京国立博物館の北下台出土遺物の発見状況が明らかになりました。工事中に偶然発見された遺跡ですが、その立地と遺構の状況、古墳時代に墓として使用されたことを総合すると、北下台に海食洞窟遺跡があったと考えるよいと思います。ただし、北下台洞窟遺跡は、館山湾の洞窟遺跡を特徴づける高所にはありません。遺跡周辺はすっかり削られてしまったため、確かなこととはわからないのですが、標高5〜10mの間に立地していたと推測することができます。(館山湾の洞窟遺跡 おわり)

市立博物館の休館日
3月7日、14日、22日、28日
(22・28日は本館・館山城は臨時開館します)